

問 藤井達吉現代美術館 ☎48-6602

イベント名	とき	対象	定員	参加費	申し込み
鳴る×祈る ー土笛をつくろうー	1月14日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	小学生以上	各15人	200円	12月5日(火)～ 12日(火)
お面×かぶる ー段ボールでお面を作ろうー	1月21日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	3～6歳と その保護者	各5組	子ども1人 100円	12月5日(火)～ 12日(火)
刷る×みつける スタンプした偶然の形から イメージしよう	2月18日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	小学生以上	各15人	100円	1月5日(金)～ 11日(休)
カミ×あらわる フシギな世界 頭神の夢展 関連ワークショップ	2月25日(日) 10時30分～12時、13時30分～15時	3歳以上 (幼児は保護者 同伴)	各15人	100円	12月5日(火)～
美術館探検① ーるるる展で遊ぼうー	3月10日(日) 10時30分～11時30分、 13時30分～14時30分	3～6歳と その保護者	各6組	子ども1人 100円	2月6日(火)～ 14日(休)
美術館探検② ーるるる展で遊ぼうー	3月17日(日) 10時30分～11時30分、 13時30分～14時30分	小学生と その保護者	各6組	子ども1人 100円	2月6日(火)～ 14日(休)

所 藤井達吉現代美術館

申 ①イベント名②参加日時③氏名（ふりがな）④年齢⑤参加人数⑥電話番号⑦保護者名⑧住所を  
電話又はメール（☒museum@city.hekinan.lg.jp）で藤井達吉現代美術館

他 ・抽せん結果はメール又は電話で当せん者のみ連絡します。  
・申し込みは、本人又は保護者のみできます。

全共通



堀川  
▽明治一八年製の字図  
左側は衣ヶ浦  
竜宮

No.106 水辺の記憶（5）  
～大浜塩の産地～

古来、日本では海辺のいたるところで塩が作られていました。かつての北浦に面した西端には製塩の跡があったそうです。また、東浦に面した天神町の照光堂坂下遺跡からは製塩土器が出土しました。令和二年に発掘された市内東浦町内の南霞浦遺跡には、古墳時代から平安時代前期にかけて製塩が営まれた歴史がありました。

大浜村と棚尾村の製塩は、文禄年間（一五九二～一五九六）に大浜の竜宮から一浜まで水路を造って海水を引き入れ、製塩業を始めたのが起こりです。

ところが、寛永元年（一六二四）の洪水で矢作川の泥水が棚尾・大浜を通り抜けて衣ヶ浦まで達し、塩田が埋没してしまいます。そこで、大

## 碧南の歴史へのいざない

問 文化財課内市史資料調査室 ☎41-4566



▷棚尾村の塩田（明治時代）

浜村名主の石川八郎右衛門は領主の許可を得、三島久五郎と協力して堀川を改修し、四年後に塩田を整備しました。寛文元年（一六六一）には大浜村と棚尾村の入会製塩し、両村から鏝一四七貫文を上納した記録があります（税のようなもの）。

天明八年（一七八八）には「大浜塩」の通称があり、明治六年（一八七三）には一八町二反五畝余り（一八ヘクタール以上）の塩田が広がっていました。

大浜塩の製塩は農家の副業でした。矢作川の舟運を使って足助や信州に運ばれましたが、苦汁が多く、低い評価に甘んじていました。足助の間屋で上等な塩とブレンドされたようです。

明治政府は製塩業についても近代化を図り、小規模・兼業者の多い地域から順に塩田を整理しました。碧海郡の特産物産地として知られた大浜・棚尾の塩田も明治四三年（一九一〇）九月いっばいで廃止となりました。

今は塩浜、汐田、浜田の町名に名残をとどめています。